

女子サッカー S. League 2023 実施要項

【主旨】

埼玉県を中心に女子サッカーチームによるリーグ戦を通じて、1. 関東のトップカテゴリーで活躍できる選手の育成、2. 上位リーグ昇格や全国大会出場を見据えたチーム強化、3. カテゴリーを越えた交流を図ること。

【名称】

女子サッカー S. League 2023

【主催・主管】

大東文化大学女子サッカー部

【参加資格】

公益財団法人日本サッカー協会に登録した単独の女子チームであること

【参加チーム】

十文字学園女子大学、尚美学園大学、武蔵丘短期大学、FC 町田ゼルビアレディース、ちふれ AS エルフェン埼玉マリ U-18、大宮アルディージャ VENTUS U-18、大東文化大学

【競技形式】

1 回戦総当たりによるリーグ戦形式とする

【競技会規定】

大会実施年度の公益財団法人日本サッカー協会競技規則による。但し、以下の項目については本大会規定を定める。

- (1) プレーの時間：80 分（前・後半 40 分）
- (2) ハーフタイムのインターバル：原則として 15 分
- (3) 各試合の登録選手数：22 名
- (4) 交代できる数：11 名（自由な交代あり）
- (5) テクニカルエリア：設置する。
- (6) 第 4 の審判：任命する。
- (7) アディショナルタイムの表示：実施する。
- (8) 負傷した競技者の負傷の程度をたしかめるために入場を許される役員の数: 2 名まで。
- (9) 警告や退場については『フェアプレー』を徹底し、処分はなしとする。
- (10) 試合会場はホームチームの優先を原則として両チーム協議の上で決定する。

(11) その他の事項については実行委員会の協議に基づいて決定する。

【ユニフォーム】

- (1) ユニフォーム（シャツ・パンツ・ソックス）については、正の他に副として、正と色彩と異なる判別しやすいユニフォームをメンバー表に記載し各会場に必ず携行すること。（FP・GK用ともに）
- (2) シャツの前面・背面に選手番号を付けること。

【試合球】

試合球は試合前の集合時に各チーム1球ずつ持参する。

【表彰】

優勝、準優勝、第3位のチームを表彰する。また、個人賞としてMVP、MIP、得点王を表彰する。

【その他】

(1) マッチコーディネーションミーティング

- ① マッチコーディネーションミーティングを各試合競技開始時間の60分前に、各試合会場の所定の場所で開催する。
- ② 両チームのユニフォームを決定する。（チームはユニフォーム正副一式を持参すること）
- ③ 諸注意事項の説明を行なう。

(2) 大会要項に規定されていない事項については、参加チームによる協議の上決定する。

(3) 開始式・監督会議は行わない。

(4) 審判団はホームチームが中心となって当該チーム間で調整・手配する。審判団は有資格者（4級以上）、主審は3級以上であることが望ましい。

(5) 試合結果報告書は試合結果、得点者、woman of matchのみ用紙に記入とする。報告は『LINE』のグループにて報告とする。

以上